令和７年 ３月定例会

３月７日から 18 日まで開催。条例の制定・一部改正・廃止が 13 件、令和６年度補正予算の専決処分が１件、補正予算が９件、令和７年度当初予算が 12 件、町道路線の変更が１件、指定管理者の指定が１件の 37 議案が提出。

加えて、最終日に教育委員と農業委員の選任が各１件、議員提出議案３件が提出され、全議案が可決された。

また、一般質問では 10 議員が町政への質問・提案を行った。

議会を傍聴に訪れた三浦小学校５、６年生と引率の先生たち（令和７年３月 14 日）

（３Ｐ下段に関連記事【傍聴席から】）

●令和６年度一般会計補正予算

各事業の実績見込みなどにより

１億８千万円弱減額し、１１７億２千万円弱に

１億７８３２万円を減額し、総額をそれぞれ１１７億１８７３万円とするもの。

概要は、実績見込みによる人件費の調整や、各事業の実績見込みによるもの。農林水産業費の各種事業の精算により４６５８万円の減額や、町営住宅等整備工事などの事業実績による３４６２万円の減額などが主なもの。

これらの歳出に対する歳入は、分担金及び国庫支出金、県支出金などの特定財源について、歳出の補助事業関連の決算見込みにより増減の補正を行い、財政調整基金にて収支の調整を行っている。

また、翌年度に繰り越して使用する繰越明許費については、補正後の全体では24件、総額13億８０５６万円を見込んでいる。

可決（全員）

主な補正

小学校のトイレ和式から洋式へ

■小学校トイレ改修工事設計監理委託料
５００万円

■小学校トイレ改修工事請負費
２６００万円

前記２件は、上川口小学校及び南郷小学校のトイレ改修の追加で、和式から洋式へ改修するもの。

国の補正予算に伴う国庫補助金等の財源措置を活用するため、令和７年度当初予算から令和６年度での予算措置に切り替えたことによるもの。

コロナワクチン接種実績少なく

■予防接種委託料
△３４０１万円

新型コロナワクチン関連予算を当初と補正で３千人を組むも、約３００人の実績となったことなどによるもの。

■物価高騰対策給付金
△３３６８万円

この減額は、非該当と

目　次

２Ｐ 令和６年度一般会計補正
実績見込みなどで大幅減

４Ｐ 令和７年度一般会計予算
7.1%増 116億4千万円

７Ｐ 令和７年度特別会計予算

８Ｐ 条例制定
・町長など特別職給料
1年間の減給
・教育振興交流施設
施設の管理運営を

９Ｐ 大方児童館の
指定管理者 ＮＰＯ童夢に

１０Ｐ 委員会のうごき
・大方高校17名入寮で
スタート
・省エネ家電買替補助
実施予定

１３Ｐ 議員提出議案
議員定数2名減
次期選挙から12名に

１４Ｐ 10議員が一般質問を